

## ワークショップの報告について【テーマ:独居高齢者の見守り】

### 課題



- 民生委員が見守りを担うが、区長との情報共有が不十分
- 高齢者の管理は記号化などで整理しているが、個人情報の管理に問題点がある
- 既存の支援システム(\*高齢者24時間対応型安心システム)を知らない人が多い
- 昔ながらの地域は住民間のつながりがあり、支援が行いやすい場合があるが、新興住宅街ではつながりが弱く見守りが困難
- 民生委員が把握している高齢者は一部に限られ、全体像の把握が難しい

### 取組事例



- 黄色いハンカチ運動や健康マージャンを実施し、高齢者のコミュニケーションの場づくりを行っている
- 過去の孤独死の事例から、青パト隊のボランティアを活用し、見守りを実施している

\* 高齢者24時間対応型安心システム  
緊急時や相談したい時に、緊急通報装置のボタンを押すだけで民間の受信センターにつながり、保健師などの専門スタッフが24時間対応し、状況に応じて消防本部や近くに住む協力員に連絡することで、日々の安心・安全な暮らしのお手伝いをするシステム